

高専・工業高校生対象 現場見学会実施報告
高石市内連続立体化に伴う平成 25 年度土木関係工事（第 4 工区）

日時：平成 25 年 11 月 8 日(金) 9 時 30 分～11 時 30 分，13 時 30 分～15 時 30 分

学校名：大阪市立都島工業高等学校 都市工学科 1 年生 59 名＋教員 4 名

今回の見学先である高石市内連続立体化事業は、南海本線羽衣駅から高石駅より約 800m までの 3.1km 区間及び高師浜線の約 1.0km 区間を連続立体交差するものである。見学した 4 工区は高石駅部 289m の高架化工事で、見学時は下り線の高架が進捗している状況でした。

見学会では、まず、現場工事事務所（高石駅近接）に集合していただき、プロジェクトの概要と進捗状況について説明を受けました。その後、徒歩で工事現場に移動し、躯体が出来上がった下り線軌道床に上り施工中の軌道床の状況や単床板施工箇所を見学しました。また、仮駅舎や仮線軌道を見降ろしながら、事務所で説明を受けた施工ステップを現地で確認していました。特に、営業線の間近で工事を行う状況に学生は驚き、説明を受けた現場所長や監理技術者に施工管理で注意している事を質問していました。最後、事務所に戻ってからの質疑応答の中で、現場所長から所長の学生時代の話や会社に入って携わった土木構造物に対する思い出などの話を聞き、これからの学生生活の目標や、就職先について考えられる良い機会であったと思います。

